

事務局便り

第107号（令和6年2月）

【英霊に敬意を！日本に誇りを！】

近畿偕行会

巻頭言

令和6年は正月元日から能登半島地震の自然災害に見舞われ、多難な年を思わされる幕開けとなりました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますと共に、被災者の皆様にお見舞い申し上げます。

ともかくも月遅れのご挨拶を致します。

「新年明けましておめでとうございます。今年が祖国日本にも、皆様にとりまして幸多き年でありますことをご祈念申し上げます」

令和6年は辰年、今年こそは昇龍の如く一気呵成に憲法改正が成り、あるべき姿の祖国日本となってもらいたいものです。

本号が令和5年度の最終版です。本年度に亡くなられた会員の方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

また、諸事情により本年度末に退会される方には永らくのご協力を感謝いたしますと共に、今後のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

本年度は皆様のご協力で、会の運営が円滑に出来ました事を感謝いたします。来年度も引き続きよろしくお願い致します。（加賀本）

案内事項

軍神緒方中佐慰霊碑清掃・慰霊行事

3月上旬（実施日未定）、神戸市再度山太龍寺に所在します軍神緒方中佐（陸士53期）の慰霊碑の清掃・慰霊行事を予定しています。

本行事は、毎年陸上自衛隊八尾駐屯地修親会が主催し、近畿偕行会が共催しているものです。

参加費は無料です。

参加ご希望の方は、2月29日（木）までに事務

局

長の熊谷までお知らせください。

連絡先：事務局長 熊谷

☎：078-952-3063

090-3844-3296

なお、実施日が決まり次第、参加ご希望の方にご連絡いたします。

担当 熊谷

高野山昭和殉難者法務死追悼年次法要

4月29日（月：昭和節）午前11時から第28回昭和殉難者法務死追悼年次法要を高野山奥之院の慰霊碑前で執り行いたいと予定しております。

本法要は御導師 高野山真言宗管長総本山金剛峯寺 座主 大僧正長谷川真道猊下、各寺院御導師御出仕を頂き、祭主は近畿偕行会会長 加賀本昭雄並びに昭和殉難者法務死追悼碑を守る会会長 築野富美で共催し、先の大戦で不当な戦争裁判により、尊い犠牲になられたご英霊一千百八十余柱の御霊に哀悼の意を捧げるものです。

多数のご参列をお願い致します。

細部御案内は、4月発刊の『事務局便り108号』にてさせていただきます。

担当 加賀本

令和6年度総会開催

5月26日（日）と連絡しておりましたが、諸般の都合により**5月25日（土）に変更し10：00**から総会を、以下の内容で予定します。

○場所は昨年と同じ「KKR HOTEL OSAKA」の最上階、大阪城が眼前、眼下に、眺めの良い13階で開催します。JR 森ノ宮駅からシャトルバスがあり、長い階段もなく参加しやすくなります。

○講演講師：ウクライナ研究家 岡野芳彦氏
演題は未定です。

○陸上自衛隊中部方面音楽隊の演奏があります。

○料理はホテル自慢のコース料理です。

すばらしい料理と飲み放題をご堪能下さい。

細部御案内は、4月発刊の『事務局便り108号』にてさせていただきます。

担当 加賀本

歴史研究会

今期以降の歴史研究会は、不定期実施とさせていただきます。

ライフワーク等の講演・発表希望者、重大な課題生起時等がある場合に実施とし、その都度、事務局便り、メール連絡にてお知らせします。実施場所は、神戸大学凌霜クラブ(06-6345-1150)大阪駅前第1ビル11階南側を予定します。

ライフワーク等の講演・発表を希望される方は、余裕をもってお知らせください。講演・ディスカッション後、軽食懇親会を予定し、必要費用は、軽食会食費代3000円程度で実施したいと思います。

なお、田川顧問が要約される資料につきましては、適宜メールにて送付させていただきます。

担当 加賀本

Tel : 072-785-8954 携帯 090-1241-8877

Mail : akio@room.ocn.ne.jp

令和5年度会費納入のお願い

令和5年度会費納入の**最後**のお願いをします。

本会の「振込取扱票」が同封されている方は、**会費未納の方**です。

会費は、近畿偕行会を維持し、活動を円滑かつ効果的に運営するための軍資金です。

苦しい財政状況です。窮状をご理解の上、納入頂けます様、宜しくお願い致します。

不明な点は、下記までご連絡下さい。

会計理事：加賀本 昭雄

Tel : 072-785-8954 携帯 : 090-1241-8877

Mail : akio@room.ocn.ne.jp.

なお、**令和6年2月29日までにお振込の無い場合は**、退会の御意志と判断させていただきます、永年に亘りご支援ご協力頂いた方に対し誠に心苦しく、申

し訳ありませんが、事後の連絡を中止させていただきます。

担当 加賀本

会員増勢のお願い

ご遺族・戦友が亡くなられて行く中、戦没英霊慰霊の灯を消してはなりません。国のため命を捧げた英霊に対する感謝を忘れ、祖国への誇りを持ってない国民、その国は亡びると言います。

令和5年度末で、会員数は100名を割りこむ予想です。

「英霊に敬意を！日本に誇りを！」をモットーとする崇高な使命を有する近畿偕行会を潰してはなりません。何としても盛り上げねばなりません。解決策は、一に、会員の増勢を図る他ありません。

◎帝国陸軍関係会員の皆様には、ご子弟、お孫さんを家族会員に！！

◎自衛隊OB会員の皆様には、同期生・後輩を正会員に！！子弟を家族会員に！！

◎本会の趣旨に共鳴する、身近にいる、志ある草莽の士を発掘し、賛助会員に！！

ご協力を衷心よりお願い致します。

情報を頂ければ、事務局で対応いたします。

担当 加賀本

報告事項

令和5年度第3回理事会

1月25日(木) 1600から#3理事会を開催しました。

参加者は加賀本会長、西川理事、小山理事及び熊谷事務局長の4名でした。

令和6年度の行事を中心に検討しました。

担当 熊谷

第2回特攻慰霊祭理事会

令和5年12月2日(土) 1400～1600大阪護国神社儀式殿にて特攻勇士顕彰会の第2回理事会を開催し、10月29日(日)に行った第1

5回特攻勇士慰霊祭の実施状況報告、収支決算報告および反省会を実施しました。

参加者は、護国神社から藤江宮司、近畿偕行会から加賀本会長、盛田理事、小山理事および熊谷事務局長、日本人の心を伝える会から池田理事およびいつも音響設備を担当していただいている大阪懐メロ同好会の三浦理事の7名でした。

今回の慰霊祭は天候にも恵まれ、清々しい秋晴れの下盛大に実施することができました。

なお、今回の直会は、新たに特攻勇士顕彰会に加盟していただいた協力団体「国防を考える会」（高橋忠義会長）のご協力をいただき、大阪護国神社境内に隣接する野外公園にて楽しく実施することができました。

収支決算も、お陰様で前年に引き続き黒字を維持することができました。

皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。

担当 熊谷

会外行事参加報告・紹介案内

参加報告

伊丹・宝塚・川西・猪名川地区防衛諸団隊 新年互礼会

1月13日（土）伊丹・宝塚・川西・猪名川地区防衛諸団隊新年互礼会が実施される予定でしたが、能登半島震災関連の災害派遣が下令されたこともありもあり、中止となりました。

担当 加賀本

陸上自衛隊中部方面隊音楽祭り

1月28日（日）兵庫県立芸術文化センター（西宮市）で陸上自衛隊中部方面隊音楽祭りが開催されました。

現在能登半島震災関連の災害派遣中での実施で、亡くなられた方への黙禱から始まりました。

「光～その先に～」をテーマとし、被災された方への元気付けと災害派遣出動部隊・隊員へのエールを込めて、厳かにかつ勇壮に、素晴らしい演奏

とコミカルパフォーマンスが繰り広げられました。アツという間の素晴らしい1時間半でした。

前後3回の公演も満員御礼の大盛況との事でした。自衛隊への更なる期待の高まりを実感しました



一番人気の自衛太鼓



名残なきぬ大盛り上がりのフィナーレ

担当 加賀本

紹介案内

皇紀2684年紀元祭

2月11日(日)10:30から橿原神宮（奈良県橿原市）において、勅使をお迎えして皇紀2684年紀元祭が執り行われます。

当会から、加賀本が参加の予定です。

寒い時期ですが、4年振り正規催行の皇紀2684年の紀元祭です。ご一緒に参列し、皇室の御安泰と我が国の弥栄をお祈りしましょう！！

担当 加賀本

練習艦隊歓迎の夕べ

関西水交会会長から以下の連絡が有りました。
若き海軍士官の前途を祝いに参加し、大いに激励
しましょう！

日 時：令和5年3月19日（火）

18：30～20：30

場 所：シェラトン都ホテル大阪4階浪速の間

招待者：練習艦隊司令官ほか主要幹部、CPO、
実習幹部 約200名

会 費：12,000円（当日、受付で徴収）

その他以下の行事が予定されています。

○入港歓迎行事

日 時：令和5年3月18日（月）時間未定

岸 壁：未定

○練習艦隊司令官主催艦上レセプション

日 時：令和5年3月20日（水）夕刻

場 所：「かとり等」艦上

練習艦隊歓迎の夕べ参加者への返礼として実
施される予定です。

招待状は、歓迎の夕べ時に手渡されます。

○出港見送り

日 時：令和5年3月21日（金）時間未定

担当 加賀本

和歌山偕行会便り

令和5年12月16日（土） 「悔しい思い！」
小学生の頃、ラジオから「日本漁船が李承晩ライ
ンに侵入して韓国に拿捕される」と云うニュース
を聞いた時に、何故か悔しい思いをしたものでし
た。子供心に「韓国大統領・李承晩が勝手に引い
た海洋境界線を犯したと云いがかりをつけ、生活
のかかった日本の漁民を拘束して苛めている」と
感じていました。日本と云う国家を、明確に意識
した最初の経験・感情でした。この李承晩ライ
ンは1952年～1965年まで続きました。私が4歳～
17歳になるまでの期間です。その間、233隻の漁

船が拿捕され、2791人が拘束・拘留され拿捕・拘
留時の死亡者が5人です。そして、北鮮による日
本人拉致事件です。これは明らかに国家主権の侵
害です。日本国家の死活問題でないが故に、永い
間、日本政府から捨て置かれました。社会党委員
長だった土井たか子氏などは、そんな事はない
と日本人とは思えない発言をしました。更に、最
近の国内外情勢を眺めると、悔しい思いを通り越
して怒りさえ覚えます。国会議員東京地検・特捜
部、財務省の実力者は、何処を向いて仕事をして
いるのか？と疑問に感じます。まさか、米国や中
共ではないでしょうね？日本人の大半が嫌いな米
国大統領・トランプが、就任後、最初に手掛けた
のは、外国に拘束された米国人解放でした。

隠居して悠々自適な生活が出来るのに、無償で暗
殺の危険まで背負って、米国・米国民の為に尽く
す姿勢は政治家の模範です。トランプの御代は、
世界は比較的平和でした。

（前和歌山偕行会会長 奥野耕三）

編集後記

今年は、元日早々から能登半島震災が発生し、自
衛隊も中部方面総監をトップとする1万人規模の
統合任務部隊を編成しての大規模災害派遣で始ま
る多難の幕開けとなりました。

一日も早い復興と出動部隊・隊員の安全での活躍
を祈念いたしましょう。

今年度は、何かとご支援・ご協力頂き本当にあり
がとうございました。来年度も変わらぬご支援ご
協力をお願い申し上げます。（加賀本）

近 畿 偕 行 会

会 長 加賀本 昭雄

編集責任者 熊谷 勉

〒651-1513 神戸市鹿の子台北町3-1-4-201

Tel & Fax:078-952-3063

編集委員 加賀本 昭雄

〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘2-97

Tel:072-785-8954